

# 萩まちじゅう博物館シリーズ vol.4 ~活動団体編~

## 萩・赤間関街道を歩く会活動報告

当明木地区には、歴史の道として国指定史跡「萩往還」と「赤間関街道中道筋」があります。旭地域内の「萩往還」は、昭和57年度から昭和63年度に復元整備され、平成元年に国指定史跡となりました。文化8年(1811)伊能忠敬の防長測量、嘉永8年(1850)吉田松陰先生の九州遊学や明治維新前の大田絵堂の戦い等、重要な役目を果たした中道筋は、沿線地域の人達に忘れられ荒れ放題でした。そこで萩往還まつり「枝・明木展」実行委員会(会長 内村幹雄)を中心メンバーとして萩・赤間関街道を歩く会を立ち上げ、10年前より通行不能箇所を整備することにしました。

### これまでの活動

- ①通行不能箇所の草刈・立竹木の伐採・湧水部分の側溝堆積土砂の除去(年2回)
- ②谷を渡る箇所に板橋の設置
- ③ルート案内板と石標の設置
- ④萩から下関市吉田地区山陽道分岐点までの沿線有志への声掛け
- ⑤美祢市及び下関市吉田地区主催の中道筋ウォークと北道筋(三見地区)のイベント参加

### 今後の活動と課題

昨年12月9日 当地区・美祢市美東・秋芳・四郎ヶ原と下関市吉田地区及び美祢市の美祢市商工会の代表(有志20名)が乳母の茶屋に集い、今後の活動について話し合いました。

- ①各地区における中道筋の保全活動と統一案内板の設置及び沿線マップ作成
- ②来年の明治維新150年にあわせて記念イベントの開催

課題としては、現在それぞれボランティアで活動しており、①②の活動をするためには、萩市、美祢市及び下関市のご理解とご協力(補助金等)が必要とのことでした。

萩・赤間関街道  
を歩く会



## 萩まちじゅう博物館情報

- ◆2/11(土) ■萩博物館「萩・夏みかん物語」ギャラリートーク(3/11も) ■萩・椿まつりオープニングセレモニー
- ◆2/12(日) ■世界遺産ビジターセンター学び舎開館式 ■第4回萩・幕末維新検定
- ◆2/18(土) ■萩往還梅林園まつり(2/18~3/12の土日)
- ◆2/24(金) ■萩おもてなし大賞表彰式、記念講演会(サンライフ萩)
- ◆3/1(水) ■萩八景遊覧船運航(~11/30)
- ◆3/3(金) ■萩・明倫学舎竣工式 ■萩・明倫学舎竣工記念シンポジウム
- ◆3/4(土) ■萩・明倫学舎開館 ■萩・明治維新150年記念事業~萩・明倫学舎オープニング記念イベント~
- ◆3/5(日) ■萩・しろ魚まつり ■萩・明倫学舎オープン記念 萩市民大学教養講座
- ◆3/12(日) ■第11回萩の真ふぐ祭り(萩地方卸売市場ほか)
- ◆3/25(土) ■大板山たたら製鉄遺跡展示休憩室竣工式 ■萩往還ワンデーウォーク2017
- ◆3/26(日) ■萩の酒まつり(萩本陣)
- ◆4/3(月) ■流し雛(藍場川)
- ◆4/13(木) ■萩博物館特別展「高杉晋作の決意」オープニングセレモニー・内覧会
- ◆4/22(土) ■萩・長門峡観光遊覧船春期運航(~5/22)
- ◆4/24(日) ■須佐湾遊覧船運航(~10/31)
- ◆4月中旬 ■旧小林家住宅オープニングセレモニー(佐々並伝建地区)
- ◆5/1(月) ■萩焼まつり(~5日、萩市民体育館)
- ◆5/3(水) ■萩・大茶会(~4日) ■萩往還まつり「枝・明木展」(~4日)
- ◆5/5(金) ■つつじまつり(道の駅ゆとりパークたまがわ)
- ◆5/13(土) ■萩オープンガーデン(~21日)
- ◆5/21(日) ■浜崎伝建おたから博物館
- ◆5月中旬 ■萩・夏みかんまつり

NPO萩まちじゅう博物館 広報紙 第4号(平成29年2月10日)

共に歩む



NPO 萩まちじゅう博物館

☎(0838) 25-3177

www.npomachihaku.com

12月20日(火)~1月9日(月) 門松を設置しました!



萩博物館



旧久保田家住宅

二〇一七年も

よろしくお願いたします。

# 一緒に 萩ジオパーク構想の推進を ③

**\*\* コーヒー片手にジオ談義～萩ジオカフェのお誘い \*\***

萩ジオパーク構想推進協議会では、昨年12月から月1回「萩ジオカフェ」を開催しています。『萩ジオカフェ』とは、ジオパークについて関心のある方が、ジオパークについて学び、参加者同士で萩のジオパークで何がしたいか、どう関わり、行動するかをざっくばらんに語り合う場です。できるだけ参加者が自由に発言できるように、コーヒー・お茶を片手に、茶菓子でもつまみながら、といったスタイルをとっています。

午後2時からと午後6時30分からの2部制で開催し、第1回12月15日には、どちらの会でもジオサイト笠山の活用について、が話題となりました。中心市街地から近いジオサイトといいながら、地元としての動きがないこと、ガイドはどうするのか、など深い話となりました。第2回1月19日は、事務局が話題提供した3月12・13日に開催予定のジオツアーについて、コースや内容など意見交換しました。今後、ジオパークで行うアクティビティの提案など参加者からテーマを出していただきながら、月1回のペースで行います。

ジオパーク活動の主体は、市民です。ジオパークの目的は「持続可能な地域づくり」を行うことです。そのための道具であり、その使い方を市民が考えることが求められます。萩ジオパーク構想推進協議会が設立されて約2年。会員同士が語らう場がありませんでした。今回のジオカフェの取組みはその第一歩と考えています。3月4日に萩・明倫学舎内に萩ジオパーク構想の拠点施設としてジオパーク・ビジターセンターがオープンします。活動の拠点としての役割も持たせます。ぜひ、一度足をお運びください。

(問合せ 萩市ジオパーク推進課 0838-21-7765)

## New! NPO萩まち博 最新情報

- ◆萩まちじゅう博物館おたから総会 2月9日(木)
- ◆こども広場開催(5月)

### ショップ

萩博物館企画展「萩・夏みかん物語」開催に伴い、展示物「引札」の絵葉書/萩特産の夏みかんを使用したお菓子を多数販売しています。



### レストラン

新デザートメニュー「ワッフル」!!  
夏みかんソースの甘みと酸味がgood!  
萩博物館レストランでのみ味わえる  
美味しさです。(ドリンク付¥550)



### 募集中!!

現在、下記内容で募集をしています。  
レストラン班①名 清掃(守衛・清掃班)③名  
受付班①名 ショップ班①名

# 班活動紹介



今回ご紹介する班は…

## 民話語り部班

### 萩の昔話を伝える

「昔むかし、あるところに・・・」穏やかに語られるそのお話は、萩に古くから伝わる昔話。不思議なお話や悲恋物語、お祭りにまつわるものなど、明治維新だけではない萩の魅力を皆様にお届けいたします。また歴史のお話も、迫力満点の絵と読みで皆様にお楽しみいただける紙芝居をご用意しております。どうぞ“萩小町”ならぬ“萩古町”たちと、“はじめてなのになつかしい”萩のひと時をお過ごし下さいませ。

とき：毎週土曜日 13:30～ ところ：萩博物館エントランスホール  
対象：どなたでも



## 守衛・清掃班

### 萩博物館の守衛・清掃

〈守衛〉職員通用口の出入管理と郵便物・宅配便の受付などを行っています。

〈清掃〉館内と館周辺の清掃、草取りを行い、常に清潔に保つよう美化活動に努めています。また、ごみ分別と紙類、ダンボールのリサイクルを行っています。



## あい班

### 藍の染めや布の文化を探る

江戸時代、萩の藍場川沿いに「藍玉座」という藩営の染料製造所があり、各地域で藍の栽培や産業が盛んに行われていたという資料をもとに、一年草のタデ藍の種を次年度につなげて、藍の染めや布の文化を探る学芸サポート班として平成19年から活動しています。藍は土地や天候に左右されるためまだまだ試行錯誤の状態、生葉で染めたり乾燥させた葉で染めたりしながら種を採取しています。また、民具や漁具を長持ちさせるための柿渋も、暑い夏時期に採取して毎年保存しています。平成23年度から本格的に布全般の資料整理も手掛け、データ作成と虫干しを年1回実施しています。そして、萩博物館ショップであい染めハンカチを販売しています。

